

シャーシ/パワー・ディストリビュータ

DPA-M1600

取扱説明書

このたびは、DPA-M1600をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本機を正しくお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
また、必要なときにご覧になれるよう大切に保管してください。



■ 同梱品確認のお願い

セッティングをはじめる前に、以下のものが同梱されているかどうか確認してください。
万一不足のものがありましたら、お買い上げ店もしくは(株)フライングモールへご連絡ください。

・ ACコード × 1	・ 取扱説明書(本書) × 1	・ 保証書 × 1

<p>警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。</p>	
<p>ACコードは同梱品以外使用しない 火災・感電の原因となります。</p>	<p>本機に違う仕向けのアンプモジュールを挿入しない(入力電圧の異なるアンプモジュールとケースを合せて使用しない) 火災・感電の原因となります。</p>
<p>本機を目的以外のことには使用しない 火災・感電の原因となります。</p>	

<p>注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性、および物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。</p>	
<p>直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に置かない キャビネットや部品に悪い影響を与えたり、内部の温度が上昇し、火災の原因となります。</p>	<p>移動するときは、電源スイッチを切り、必ず電源コードを外す コードが傷つくと火災・感電の原因となります。</p>
<p>湿気やほこりの多い場所に置かない 火災・感電の原因となります。</p>	<p>お手入れの際は、安全のため電源コードを外す 感電の原因となります。</p>
<p>振動のある場所、ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。</p>	<p>長期間使わないときは、必ず電源コードを外す 火災の原因となります。</p>
<p>各機器を接続する場合は、電源プラグを抜き、取り扱い説明に従って接続する 各々の機器の取扱説明書をよく読み、接続には指定のコードを使用してください。</p>	<p>電源を入れる前には、音量を最小にする 突然大きな音が出て聴力障害などの原因となります。</p>
	<p>本機の上に物を置かない 放熱効果が悪くなり、本機の故障や発熱の為、火傷する恐れがあります。</p>

2 特長

- * Cascadeアンプモジュール専用シャーシ
- * フリースカッタブル・アンプ増設システム
(複数のアンプモジュールを自由に組み合わせることができ、必要に応じたチャンネル数、出力の選択が可能)
- * 最大160W/4Ω×16ch(300W/8Ω×8ch)をEIA19インチラック3UIに収納可能

1 安全上のご注意 (安全に正しくお使いいただくために)

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

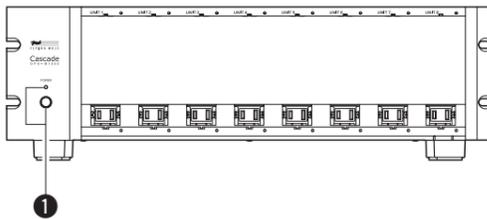
◆ 絵表示について

	△ 記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。
	○ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。
	● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

<p>警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。</p>	
<p>電源電圧は、交流100V以外の電圧で使用しない 火災・感電の原因となります。 本機を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流(DC)電源には、接続しないでください。</p>	<p>落としたりして本機を損傷した場合は、電源スイッチを切り、電源コードを外す そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。</p>
<p>水を入れたり、濡らさない 火災・感電の原因となります。 本機の上に水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。</p>	<p>機器の内部に水や異物が入った場合は、まず電源スイッチを切り、電源コードを外す そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</p>
<p>雷が鳴っているときは、電源プラグに触れない 感電の原因となります。</p>	<p>電源プラグのほこりなどは定期的にとる プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。 ・電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。</p>
<p>電源コード・プラグを破損するようなことはしない 傷つける、加工する、熱器具に近づく、無理に曲げる・ねじる、引っ張る、束ねる、重いものを載せるなどしない。火災・感電の原因となります。</p>	<p>電源プラグは、根元まで確実に差し込む 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。 ・抜くときは、必ずプラグを持ち、コードを引っ張らないでください。 ・傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使わないでください。</p>
<p>分解・改造は、絶対にしない (キャビネットをはずすことも含む) 火災・感電の原因となります。</p>	<p>煙が出たり、変なおいや音がしたらすぐに電源スイッチを切り、電源コードを外す そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。</p>
<p>濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしない 感電の原因となります。</p>	

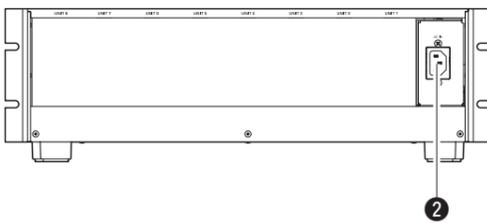
3 各部の名称とはたらき

■ フロントパネル



1 電源スイッチ/インジケータ
本機の主電源をON/OFFするスイッチです。
電源をONすると、インジケータが点灯します。

■ リアパネル

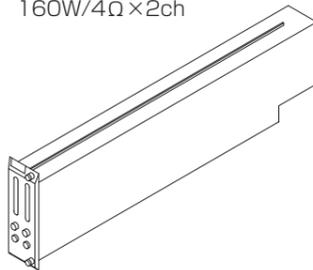


2 AC IN端子
AC入力端子です。
付属のACコードを使用してACコンセントと接続します。

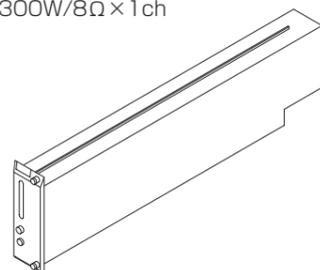
● 別売品

◆ アンプモジュール

・ PM-162d HT/BI
160W/4Ω×2ch



・ PM-301d HT/BI
300W/8Ω×1ch



HT型：RCA入力、バナナ対応スクリーン端子出力
BI型：XLRバランス入力、スピコン出力

◆ ブランクプレート

・ BP-8c

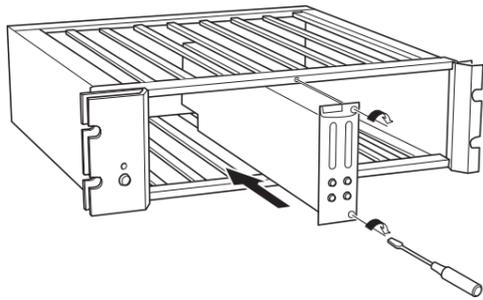


・ アンプモジュール非装着部分の本機のフタです。
フタに付属のネジで固定してください。

4 接続の方法

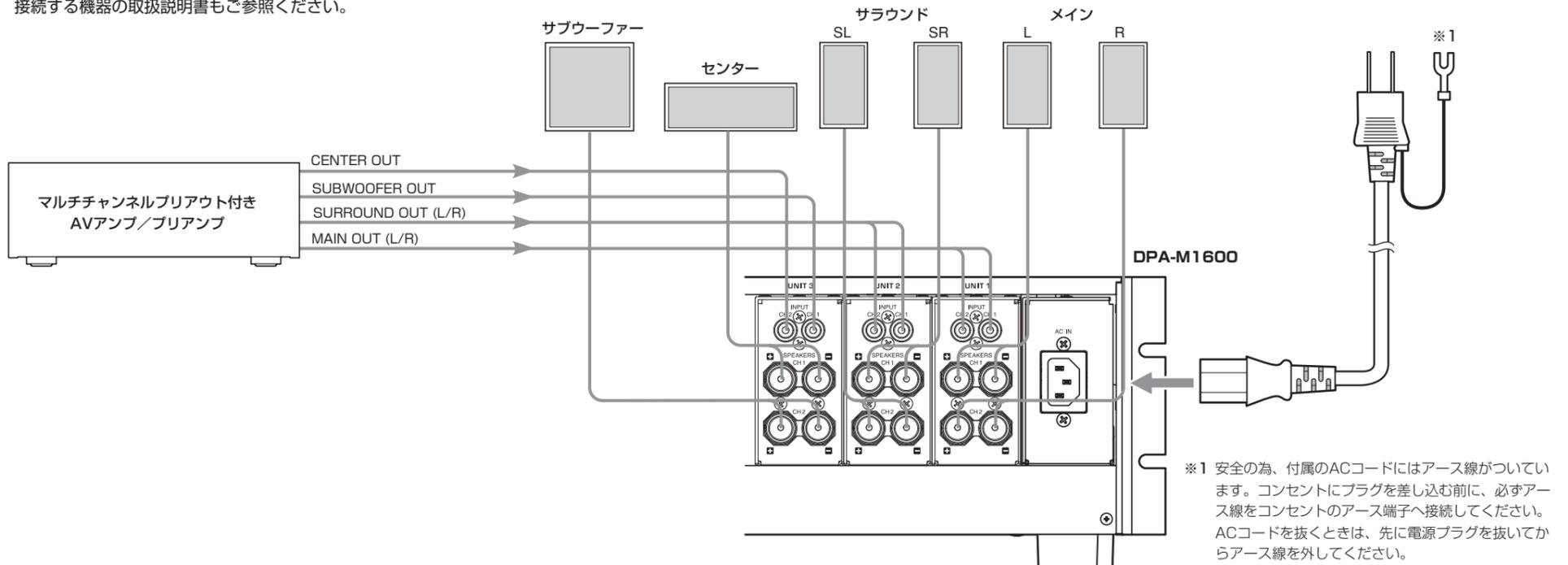
(1) ユニットの装着方法

- アンプモジュール上下の凸部を本機の凹部に合せて、一番奥までゆっくり差し込み、フロント面右側の上下のネジをしっかりと締めてください。



(2) 機器接続例

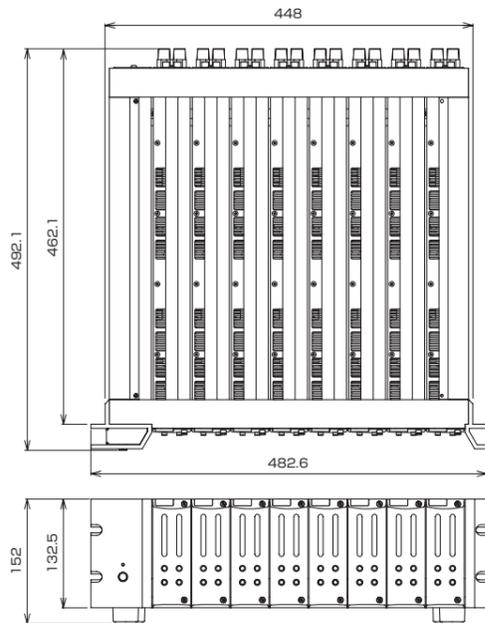
- 接続する機器によっては、端子名などが異なることがあります。接続する機器の取扱説明書もご参照ください。



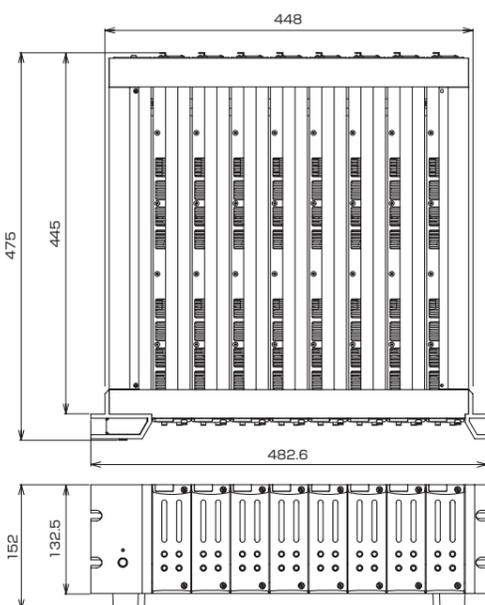
※1 安全の為、付属のACコードにはアース線がついています。コンセントにプラグを差し込む前に、必ずアース線をコンセントのアース端子へ接続してください。ACコードを抜くときは、先に電源プラグを抜いてからアース線を外してください。

5 外形寸法図 (アンプモジュール装着時)

- PM-162d HT x 8台装着時 (PM-301d HT装着時も同寸法)



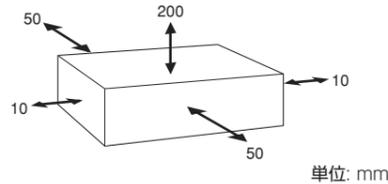
- PM-162d BI x 8台装着時 (PM-301d BI装着時も同寸法)



単位: mm

<本機の設置に関して>

- (1) ラック等に組み込まない場合
 - ・ 水平で平らな場所へ設置してください。
 - ・ 周辺には十分な空間を確保してください。
 - ・ 特に本機の上や下に物を置かないでください。
 - ・ 放熱効果が低下して故障の原因となります。
- (2) EIA19インチラックへ設置する場合
 - ・ 本機の上下には十分な空間を確保してください。



<本機の輸送に関して>

- ・ 本機は、アンプモジュール組み込み状態での輸送を考慮した設計をしておりません。
- ・ 輸送時には必ずアンプモジュールを外して、個別に梱包箱に戻してから輸送してください。
- ・ サービスは、アンプモジュール単位で対応致しますので梱包箱は大切に保管してください。

6 仕様

電源電圧	AC100V, 50Hz/60Hz
使用環境	0°C~40°C 20%~80%Rh (結露なきこと)
最大外形寸法	482.6(W)×152.0(H)×469.4(D) mm (本機のみ)
質量	約5.1kg (本機のみ)

※ 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

7 お手入れについて

ベンジン、シンナー系の液体および化学ぞうきんの使用や周囲でのエアゾールタイプの殺虫剤の散布は避けてください。お手入れは、必ず柔らかい布を使用して、乾拭きしてください。

汚れがひどいときには、中性洗剤を薄めた水に柔らかい布を浸し、強く絞ってから拭き取ります。そして、柔らかい布で乾拭きしてください。



8 保証について

保証の内容及び条件は、付属の保証書をご覧ください。

用紙は再生紙、インキはSOYINK(大豆油を使った植物性のインキ)を使用しています。弊社では、地球にやさしい印刷物を常に考えています。



株式会社 フライイングモール
〒431-1115 静岡県浜松市和地町 5199-1
TEL: 053-486-6030 FAX: 053-486-6033
URL <http://www.flyingmole.co.jp>
E-mail info@flyingmole.co.jp